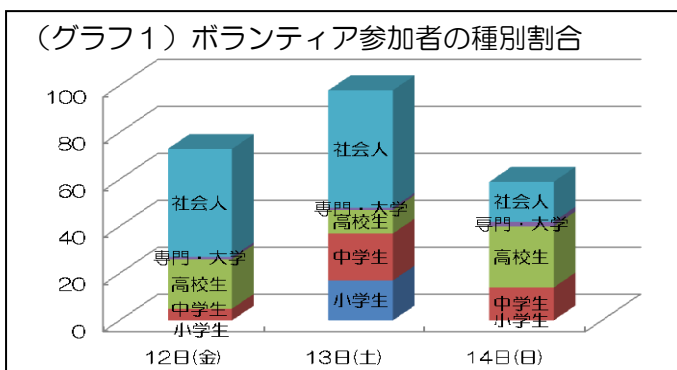


第36回三原やっさ祭り（2011年） ゴミへらし隊エコレンジャー委員会 事業報告

1. 実施日時・ボランティア参加人数（のべ人数）

（表1） ※（ ）内は昨年実績

	小学生	中学生	高校生	専門・大学生	一般	合計
8月12日	0	5	21	1	46	73(116)
8月13日	17	20	10	1	50	98(118)
8月14日	0	14	26	2	17	59(46)
合計	17(37)	39(39)	57(72)	4(15)	113(117)	230(280)



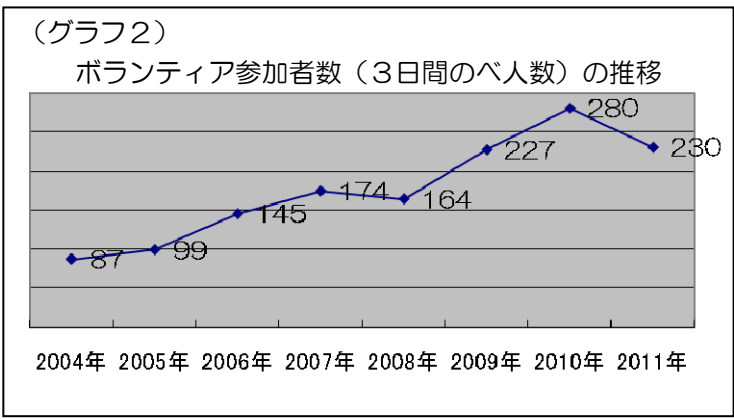
お盆と重なる日程となり、来場者は多かったが（3日間で30万人）、ボランティアスタッフの確保が難しかった。特に学生の参加が難しい夜の時間帯のスタッフが依然として足りない。



（表2）エコサポーター※各サポーターの紹介は巻末に掲載

	8月12日(金)			8月13日(土)			8月14日(日)			
分別ナビ① 駅前噴水	1 14:00 18:00 三原高 生徒会	2 18:00 21:00 三原高 生徒会	3 21:00 24:00 ひのきし んジャー	4 12:00 17:00 前田道路	5 17:00 21:00 生協 ひろしま	6 21:00 24:00	7 11:00 14:00 三原高 生徒会	8 14:00 18:00 Chika's English House	9 18:00 21:00	10 21:00 24:00
分別ナビ② タクシー 乗り場		11 17:00 21:00 Chika's English House	12 21:00 24:00	13 12:00 17:00 学生有志 十三中	14 17:00 21:00	15 21:00 24:00	16 11:00 14:00 三原高 生徒会	18 14:00 18:00	19 18:00 21:00	20 21:00 24:00
分別ナビ③ 市民広場	20 14:00 18:00 Chika's English House	21 18:00 21:00 三原 市役所	22 21:00 24:00	23 13:00 17:00 三原高校 有志	24 17:00 21:00	25 21:00 24:00				
記録 (集積場)		26 17:00 21:00	27 21:00 24:00	28 13:00 17:00	29 17:00 21:00	30 21:00 24:00	31 11:00 14:00 Y&S	32 14:00 18:00 三原高 生徒会	33 18:00 21:00 三原高 生徒会	34 21:00 24:00
リユースカップ 洗浄	35 14:00 18:00 三中	36 18:00 21:00 三原 市役所	37 21:00 24:00	38 13:00 17:00	39 17:00 21:00	40 21:00 24:00	41 11:00 14:00 三中	42 14:00 18:00 Chika's English House	43 18:00 21:00	44 21:00 24:00
リユースカップ 回収隊		45 17:00 21:00			46 17:00 21:00		47 11:00 14:00 三中		48 17:00 21:00	
花火会場										49 18:00 23:00
エコレンジャー ショー		三原市民 ミュージカル		三原市民 ミュージカル						
ごみ拾い				イオンチア スクラブ	16-18 二中	18-20 三中				

昨年度から、団体として参加する「エコサポーター制」および「シフト制」を取り入れた。参加団体数は昨年の10から今年度の13へと増えたものの、シフト枠に対して4割強の応募に留まっており、残りの枠は委員会スタッフが少人数で対応せざるを得ない状況となっている。そのために、近年の暑さもあり体調不良者が出る、小中高生が深夜まで参加する（中心スタッフの家族）など、無理が生じる状況を改善できていない。特に今年度は出店数がこれまでの2倍となり仕事量が増えた上にボランティア参加者総数は24%減っており（グラフ2参照）、委員会スタッフの負担が過大であった。



【ボランティア応募の動機は?】（参加者アンケートより）

- ・楽しそう
- ・協力したかった
- ・前からやってみたかった
- ・地域貢献
- ・就活の役に立てたかった
- ・去年もして楽しかった
- ・生徒会活動
- ・みんながやっているから
- ・ボランティア活動に興味がある
- ・頼まれて
- ・時間に余裕があったから
- ・まちをきれいにしたい
- ・なんとなく
- ・人の役に立ちたい
- ・祭りがより盛り上がるものになれば
- ・地球を守りたい
- ・今までとは違う視点でやっさ祭りに関わることに興味があった

2. 事前学習会・クリーン活動

例年通り、祭り開催前の日曜8月7日に実施。プロジェクターを使い、ごみ問題・地球温暖化の環境学習、当日活動の説明。その後、祭り会場となるJR三原駅周辺のごみ拾いを実施。涼しい日が続いていたが、やっさ祭りを思わせる暑さになった。祭り当日の熱中症対策をしっかり行うよう呼び掛けた。



サツ-プラザ まちづくり活動
ルームにてごみ問題や温暖化について学習。



子どもから大人まで一緒に、
やっさ祭り会場となる三原
駅周辺をごみ拾い



ごみ拾い終了! 「やっさ祭
りで元気に会いましょ
う!」三原駅高架下にて

3. 分別・リサイクル

※色つき部分がリサイクル項目

●駅前・市民広場会場

単位: kg

	12日		13日		14日		合計	昨年量	昨年比
	駅前	市民広場	駅前	市民広場	駅前	市民広場			
ペットボトル	15.5	8.2	33.6	24.2	19.0	-	100.5	64.0	157.0%
スチール缶	1.7	0.0	3.9	4.5	1.0	-	11.1	8.1	137.0%
アルミ缶	15.6	7.4	29.4	16.7	8.2	-	77.3	62.2	124.3%
びん	0.0	12.4	15.1	37.7	3.6	-	68.8	27.6	249.3%
容器包装プラ						-	94.7	52.3	181.1%
割り箸・竹串						-	41.7		
燃やすゴミ	62.2	33.6	112.0	72.9	36.1	-	316.8	205.6	154.1%
燃やさないゴミ	0.3	0.0	0.0	0.2	2.0	-	2.5	2.0	125.0%
合計							713.4	441.0	161.8%

●花火会場

単位 kg

	合計	昨年量	昨年比
ペットボトル	11.9	8.4	141.7%
スチール缶	14.3	11.8	121.2%
アルミ缶			
びん	4.5	1.5	300.0%
割箸・竹串	6.1	-	-
燃やす	74.0	65.9	112.3%
燃やさない	0.0	0.0	-
合計	110.8	87.6	126.5%

●リサイクル率

	総重量	リサイクル重量	リサイクル率
駅前・市民広場	713.4	394.1	55.2%
花火会場	110.8	36.8	33.2%
全体	824.2	430.9	52.3%

リサイクルにより削減できた二酸化炭素(CO2)

1492Kg (昨年 1046kg)

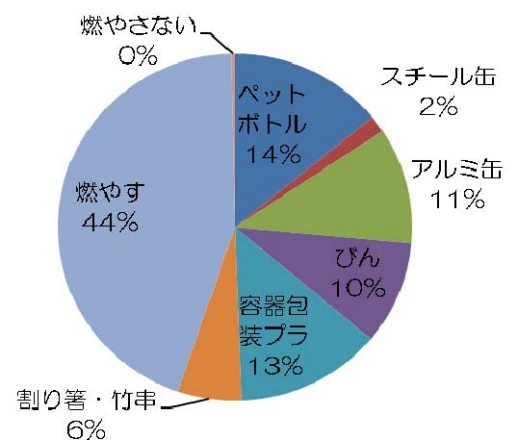
1世帯から出るCO2の約3ヶ月分相当

スギの木のCO2吸収量の約100本分相当

算出方法:「身近な地球温暖化対策 家庭でできる10の取り組み」(2007.4 環境省改訂発行)を参考、リサイクルに出さずに捨ててしまった場合のCO2排出係数より計算。概算値となる。花火会場分の缶はアルミ・スチールの区分ができなかった為、係数の低いスチール缶で計算。割箸類はカーボンニュートラルにより、また容器包装プラのP&Pトレイ以外は係数不明のため含まない。

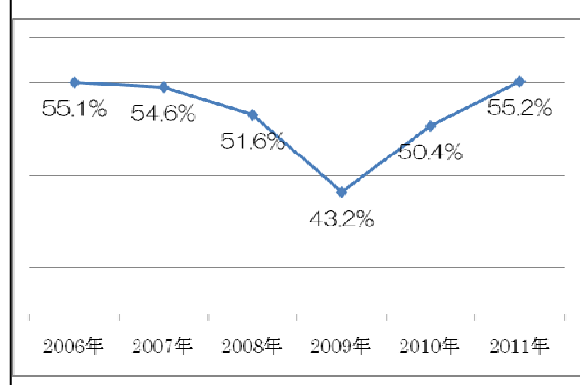
(グラフ3)

ごみの種別内訳(重量比)



(グラフ4) リサイクル率の推移

(分別ステーション回収分※花火会場除く)



今年度は飲食出店数が2倍に増え、**ごみ排出量が昨年の1.6倍**となった(重量比)。中でも排出量が大幅に増えたのが**昨年比2.5倍のびん**である。ラムネの販売が多かったためと思われる。地元桜南食品(株)の飲料スマックは、空き瓶を出店業者の方に持ち帰っていただき排出量に含めていない。リユース瓶での販売も若干あるもののほとんどは環境負荷の高いワンウェイ瓶であり、また花火会場も同傾向(昨年比3倍!)にあり、新たな課題と言えよう。

続いて**高い増加率となった容器包装プラスチック**はP&Pトレイの利用が増えたために昨年比**1.8倍**となった(P&Pトレイのみの比較では昨年の**3.6倍!**)。しかしその内訳は、燃やさざるを得なかった透明のフードパックや発泡トレーが大幅に減り、飲料用のプラカップが半減、かき氷のフラワーカップがなくなるなど、多くの改善点が見られる。P&Pトレイを複数枚重ねて分別ステーションへ持って来られた際の対応が課題であるが、「表面フィルムをはがしてリサイクル」への協力は来場者に理解・共感とともに受け入れられているようである。



P&Pトレイのフィルムは、お客さん自身にはがしていただくようナビゲートする



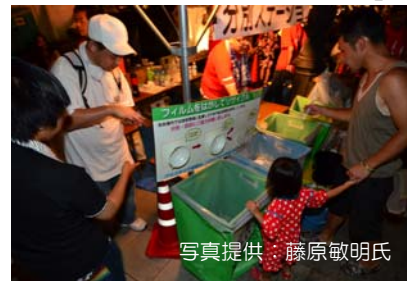
写真提供：藤原敏明氏

割箸は、昨年まで洗って乾かし、製紙会社へ送っていたが(紙にリサイクル)、今年度から坂本農場にてバイオマス燃料としていただくこととなった。洗うための手間と環境負荷を減らせた上、これまで燃やすごみとしていた竹箸、串、つまようじ等も同様に燃料として活用できることになった。

《リサイクル率の推移について(グラフ4)》

2006年の三原市の容器包装プラスチック資源回収開始に伴い、三原やっさ祭りでもその啓発を兼ね容器包装プラスチックの分別・洗浄・リサイクルをスタート。回収には三原市の協力をいただいていたが、2009年より協力を得られなくなりフードパック等を燃やすごみとしたためリサイクル率が落ち込んだ。その対策として2010年からP&Pトレイが採用され、リサイクル率の改善がみられている。

「フィルムをはがしてリサイクル」



写真提供：藤原敏明氏



分別ステーション①噴水横



分別ステーション②タクシー乗り場



分別ステーション③市民広場



分別ステーション③
市民広場(裏側より)



写真提供：藤原敏明氏

以前のように大量ではなくなってきたが、若干残るプラスチック容器(かき氷・飲料カップ)を洗ってリサイクルへ

参加者アンケートより

【エコトレイ】

- ・トレイのフィルムはとても良かったと思う
- ・エコトレイは、いろんな人が「おおー！」と驚いていたよ！
- ・トレイのフィルムがはがしにくかった
- ・理解している人もかなりいた

【分別】

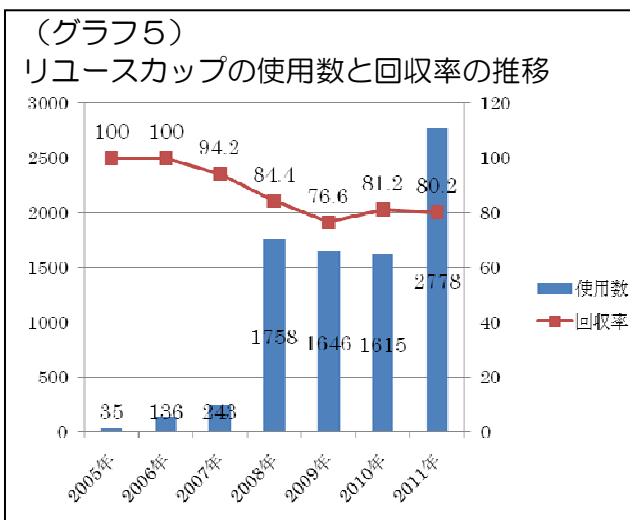
- ・分別の意識が出て、ゴミの出ない町になってよいと思う
- ・予想以上に分別にとっても、協力的だった
- ・ゴミ分別はみんなしっかり分けれていた
- ・みんなが分別するから後で分けなくていいと思った
- ・(汚れていたら)ほとんど燃えるゴミだと分かった
- ・分けてくれる人とくれない人の差が激しい
- ・ごっちゃんにして持ってくる人、知らない人、勝手に捨てる人もいる
- ・慣れている方が多かった
- ・かなり浸透した
- ・微妙にできている
- ・家でも実行していきたい
- ・分別方法がわかってよかった
- ・分別の種類が多くていい！！
- ・わからない事がたくさんあった

【ゴミ拾い】

- ・日中は道にほとんどゴミは落ちていなかったが、タバコの吸い殻多さに驚いた（多数回答あり）
- ・目立たないところ、植え込みにゴミが多い
- ・まだ一部生きた金魚がいるのに捨ててあったり、ゴミはまだ多かった

4. リユースカップ・マイ箸

回収率 = 回収カップ数 (2229個) ÷ 使用カップ数 (2778個) = 80.2%



飲食ブースでの生ビール販売をリユースカップに義務付けて4年目となった。義務付けによりカップ使用数が増えるとともに回収率が下がっているが(グラフ5参照)、飲食エリアが広がり出店数が約2倍、カップ使用数が約1.7倍に増えた今年度、なんとか回収率8割台をキープできたところである。「おかわり」利用する人が増え周知されてきているが、捨てられるリユースカップも依然としてあるのが現状だ。会場内を回収スタッフがまわることで回収率はアップするが、今年は人数不足で充分に対応できなかった。

※使用数は(出店者へのカップ貸出総数) - (出店者からの未使用カップ返却数)

リユースカップ使用によるCO2削減量: $0.04\text{kg} \times 2229\text{個} = 89.16\text{kg-CO}_2$



- ①②尾道港祭協会
- ③尾道市公衆衛生推進協議会
- ④三原やっさ祭り実行委員会
- ⑤三原市公衆衛生推進協議会



右奥に洗浄機（NPO法人タ
ブララサよりレンタル）、手
前で袋詰めしているところ



リユースカップ回収隊。回
収率アップ効果は高いが人
手不足で充分回れていない

やっさ祭り開催3日間でのマイ箸販売は売上げがなく残念であった。祭り以外での販売が5セット。



エコレンジャー本部



エコレンジャー本部に
リユースカップを返却
に来たお客さん。手前
には販売用マイ箸

写真提供：藤原敏明氏

【リユースカップ・マイ箸についてどう思いますか?】(参加者アンケートより)

- ・すばらしいアイデア
- ・ゴミがすごい減っていると思った
- ・エコになるからいいと思う
という声多数!!!
- ・洗う人がいることで、また使えることに気付いた
- ・知らない人が多かった
- ・マイ箸があればゴミが減る!!

5. エコレンジャーショー on ステージ

《ステージ実施日時》

①8月12日(金) 15:30~

②8月13日(土) 13:00~

出 演：三原市民ミュージカル有志

音声出演：現代劇センター真夏座有志

音源作成：love earth

《三原市立第二中学校で上演》

6月16日(木)

<http://www.ustream.tv/recorded/15412515>

《テレビ放映》

8月28日(日) RCCラブグリーン <http://www.rcc.net/lovegreen/>

エコレンジャーショーの紹介とともに第36回三原やっさ祭りの実績数値などを紹介



【エコサポーター】(50音順)

<p>イオン三原店チアーズクラブ</p> <p>イオン三原店チアーズクラブは、環境問題の学習、活動や、社会貢献活動をしている小中学生から構成されるクラブメンバーです。</p>	<p>学生有志</p> <p>友達と2人で参加しました。</p>	<p>生協ひろしま三原支所</p> <p>生協ひろしまでは、職員の行動規範として、地域への貢献を心がけています。「私たちは、地域とのふれあいを大切にし、地域活動にも積極的に参加し、地域社会に貢献します」この行動規範を大切にしていきたいです。</p>
<p>三原市立第三中学校</p> <p>三中エコ・ボランティアは、自らがボランティアを希望したメンバーで構成されています。三中生には、気持ちのよい挨拶と隅々まで掃除のできる生徒が多くいます。日ごろ学校生活で行っていることを、三原市が誇るやっさ祭りの場でも発揮していきたいと考えています。頑張ります！</p>	<p>三原市立第二中学校</p> <p>三原市立第二中学校の生徒会執行部です。今年参加する1年生を応援しながら、クリーンなお祭りのためにながら、がんばります。この行動規範を大切にしていきたいです。</p>	<p>Chika's English House</p> <p>英語教室に通っている第五中学校生徒を中心としたメンバーです。地域貢献を通じて社会とのつながりを学んでいきたいです。</p>
<p>ひのきしんジャー</p> <p>健康への感謝の思いを人のために役立つ行いに変えることを「ひのきしん」と言います。エコ活動を通して少しでも地域の方が喜んで下されば2倍3倍の喜びです。(母体は天理教三原支部)</p>	<p>前田道路(株)</p> <p>国土交通省発注の城町地区電線共同溝工事を行っています。地域の方々にご協力をいただき工事を進めています。今回地域貢献という事で参加させていただきます。</p>	<p>三原高等学校生徒会</p> <p>全員、生徒会執行部のメンバーです。さまざまなボランティアに参加しています。毎年、生徒会執行部は、参加しています。</p>
<p>三原高等学校有志</p>	<p>三原市役所</p> <p>いろいろな部署から集まった市役所職員です。今年も参加させていただきます。よろしくお願いします。</p>	<p>三原市民ミュージカル</p> <p>三原市民ミュージカルは三原市民が誰でも参加できるミュージカル団体です。ミュージカルを通して命の尊さや人への思いやりや絆を大切にすることを伝えています。</p>
<p>Y & S</p> <p>高校同級生の2人です。</p>		

第36回三原やっさ祭り実行委員会・ゴミへらし隊エコレンジャー委員会

.....【ご協力団体】(50音順).....

尾道港祭協会
(株)オギロパン
(株)キョーワ
きぼう作業所・チューリップ作業所
坂本農場
(株)みどり商会
(社)三原観光協会
三原市
三原市公衆衛生推進協議会

.....【企画運営団体】(50音順).....

かんきょう会議 浮城
<http://ukisiro.ptu.jp>

環境ネットワーク三原
<http://sakura.canvas.ne.jp/spr/muginko>

ネットワーク『みどりのはらっぱ』

2011年10月25日